

(平成29年度)第2回運営推進会議実施報告書

平成30年3月23日

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|---------------|------------|
| 事業所名 | 大田区立矢口高齢者在宅サービスセンター | サービスの種類 | 認知症対応型通所介護 |
| 電話番号 | 03 (5711) 0851 | | |
| 開催日時 | 平成30年3月20日(火) 14:00 ~ 15:00 | | |
| 開催場所 | 大田区新蒲田2-12-18 大田区立矢口高齢者在宅サービスセンター 会議室 | | |
| 出席者 9人 | (内訳) | | |
| | 利用者 | なし | |
| | 利用者家族 | 1名 | |
| | 地域の代表 | 民生委員 1名 | |
| | 区・さわやかサポート | 地域包括支援センター 1名 | |
| | その他 | シニアクラブ 3名 | |
| | 事業所職員 | 2名 | |
| ◆活動報告・活動計画 活動報告書(別紙) | | | |
| ◆活動報告・計画に対する評価 | | | |
| 【家族】 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌を見て、いろいろやっているのの特にないです。 ・職員には良くしてもらっているのたないです。 | | | |
| シニアクラブ | | | |
| 実施内容にたいしての質問 | | | |
| Q. 植えた柚子は実った？今年た不作だったから。 | | | |
| A. まだ実っていないです。 | | | |
| Q. 銀杏(紅葉見学)と初詣はどこに出かけたの？ | | | |
| A. 田園調布と近くの諏訪神社です。 | | | |
| Q. 利用者の人は豆まきの豆を噛むことできるの？硬いから。 | | | |
| A. 嬉しそうに食べていました。 | | | |
| Q. 認知症の方に手作業や地域散策、園芸は良いのですか？ | | | |
| A. 手作業は指先を動かすことて脳に刺激があると思います。地域散策は外に出る事て、四季感や日常生活の維持に繋がるような訓練をしています。園芸は皆さん集中して参加しています。 | | | |
| Q. 行事や調理実習の曜日はどの様に決めているの？ | | | |
| A. 行事はたくさんの方が参加できるように、曜日をずらしながら対応しています。調理実習は曜日で話題がでた内容を、何週かにわたり利用者の方と話し実施しています。 | | | |
| ◆事業所にたいする要望・意見 | | | |
| ご家族 | | | |
| 【町会での防災訓練方法を話してもう】 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・火災や自然災害が本当に起きたとき、利用者の対応が大変ではないかと感じた。 ・地域の防災訓練にたいしては、あまり関わってこなかった。遠くから見てるとやっている人の自己満足になっている様な気がする。 | | | |
| 【民生委員・シニアクラブ】 | | | |
| 【町会や地域での防災訓練方法を話してもらい、施設がどの様に関わっていくと良いか意見をもらう】 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・9月最後の土日に避難場所て、防災訓練 消火訓練 煙などを体験している。女性のミニポンプ隊で月に1回練習をしている。自衛消防の訓練もしている。 ・マンションだと、逃げ遅れた人が居ないかまわって確認するところが違うだけで、その他は同じ。子供も来るよう声掛けし、お年寄りたゆっくり非難する様に話している。 ・餅つき大会に合せて実施している。救命救急、煙、消火訓練、起震車体験の4つのうち3つ体験したら、お餅を受け取るようにしてみた。消防訓練だけだと、なかなか人が集まらない。はしご車に乗る体験や通報訓練もやったことがある。通報訓練はいざという時に役立った。 ・どの様な人が参加してくれたか確認し、どこに住んでいるかなど名簿も作っている。 ・昔と違って地域との関わりを持たない人が多くなっている。不平不満を持っている人も居る。自治会がその時にちゃんと説明をすることが難くなっている。 | | | |
| 【施設がどの様に関わっていくと良いか意見をもらう】 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・施設は日曜日休みだから地域の訓練に参加するのは難しいと思う。消防団などに事前に話して、日中、手が空いている人で「手助け訓練や消火訓練に参加してもらおうのはどうか。 ・西蒲田地区の人に女性部会があるので話して協力してもらっては。 | | | |

◆要望・意見に対する事業所からの回答

・たくさんのご意見をもらいましたので、地域の方や包括と連携を取り、来年度少しずつ動けるようにしていきたいと思います。

◆地域・行政等からの情報提供

防災について

- ・熊本地震で、大田区に一時避難した方達が居た事について。
- ・要援護者対応について。
- ・PHS電話について。

◆その他・特記事項

・大田区が防災時などの時に、外に放送しているアナウンスが聞き取りにくいことが多いので、聞き取りやすくないものかな。

※会議録作成にあたって

- ・報告書は2ページにわたっても構いませんので、文字は縮小しないでください。